

愛寿会 たより

10 月号
第 88 号
平成 18 年
10 月 1 日発行



【美しく咲くそばの花と八ヶ岳】

安心感の確保

仁生園に入所されている皆さんの中には、日々どのように過ごすか不安な人も多く、ストレスにさらされながら、周囲が怪訝な表情で関わると、不安が増幅され、「自立度」が下がってしまいます。

職員も毎日のことなので支援も大変ですが、仕事として入所者に安心感を与える努力が大切だと思います。自分が嫌なことは、人も嫌がる不快な思いをさせないように努力していただき、いつも「向上心」を忘れない職員でいてください。

職員を取り巻く環境改善にも力を注ぎ、働きやすい職場づくりにも注意しなくてはなりません。

仁生園の開設は、昭和四十八年五月山梨県下民間施設第一号の特別養護老人ホーム

愛寿会理事・評議員

小林 繁雄

として事業を開始し、その後、地域の要望に応えたいいくつかの事業も行うとともに、旧館の改築、そして、このたびの身体障害者療護施設「第二仁生園」の新設と、たゆまぬ発展を続けております。

私も平成十六年から役員に加えさせていただきます、また愛寿会発展計画委員会にも参加し、これからの愛寿会の使命と方向性を検討してきたところであります。

愛寿会はこれからも、八ヶ岳南麓地域の福祉ニーズに応えた、特色ある「選ばれ・愛される施設」として、二十一世紀にふさわしい生活環境とケアサービスの実現に努めていただきたいと思います。

予算が限られているので年々運営が厳しくなりますが、関係者が知恵を出し合い活力ある職場づくりに励んでいただき、安全と安心をもたらす園にしてください。職員は誇りを持って仕事に従事し、常に日本一の園へ挑戦してください。

(明和電機株式会社社長)

<p>料金後納 郵便</p>	<p>差出人(差出発送代行) 7-4 佐川物流サービズ(株) 返送先:〒140-0012 品川区勝島1-1-1</p>
<p>このお荷物はご依頼人様からお預かりした荷物を当社の差出人となって発送代行しています。</p>	

冊子小包

「第二仁生園」進捗状況

身体障害者療護施設「第二仁生園」の建設工事が始まります。

前回、不調に終わっておりました身体障害者療護施設「第二仁生園」建設の入札が九月二十二日午後二時から板山理事長をはじめ役員立会いのもと指名競争により行われました。

結果、三億四千七百万円（税抜き）で、甲府市下飯田の宝建設株式会社との協議が整い契約することになりました。

これにより、東京都千代田区の株式会社石本建築事務所の施工管理により、年度内完成を目指し、

- ・ 定員 三十名
- ・ ショートステイ 三名
- ・ 建築面積 一，八一六㎡
- ・ 全室個室

の施設整備が急ピッチで進められることとなります。

なお、建設工事の無事を祈り、九月二十



九日午後三時から建設現場において、これまでご協力いただいた関係各位、愛寿会役員並びに工事関係者が出席し、工事の無事を祈り工事安全祈願祭がとりおこなわれました。

今後、「第二仁生園」の開設に伴い、職員（ケアワーカー等）の募集、入所者の募集を行ってまいります。

ご希望の方は、仁生園にお問い合わせください。

お詫び

九月十六日から入所者・職員におう吐・下痢・発熱の症状があり、検便からノロウイルスが検出され、ノロウイルスによる感染性胃腸炎であることが判明いたしました。

中北保健所及び北杜市当局のご指導のもと、連日徹底した消毒・清掃を行ない、現在は入所者・職員とも全快しまして平常の業務を再開いたしております。

皆様方には多大なご迷惑とご心配をおかけいたしました。再びこのようなことがないよう外部からの持込にも注意し、努力することをお誓いし、衷心よりお詫び申し上げます。

社会福祉法人 愛寿会
 福祉総合生活支援センター 仁生園
 理事長 板山 賢治
 園長 清水 久雄

— 評議員挨拶 —

嘱 託 医

向井医院内科医

溝口 康司

私は、平成十八年一月より仁生園で嘱託医として勤務しております。いつもは長坂町の向井医院にて内科医として仕事をしており、ほぼ毎週木曜日の午後仁生園で入所の方の診察・投薬や点滴の指示・意見書の作成・職員との打ち合わせをしています。その他の曜日は電話・ファックス等で医務と連絡を取り合っています。

仁生園の入所の方は一般的な治療もさることながら、認知症を伴っている方も多いので、その対策も考えていかなければなりません。しかし、認知症の場合確立された治療薬はいまだなく、いかに早期発見し進行の抑制をするかが大きな課題となっています。その症状は、中核症状（記憶障害・失見当・判断力低下・人格変化等）と周辺症状（陰性症状の無気力・無関心・無言、陽性症状の暴力・暴言・厳格・妄想・徘徊・不眠等）が複雑に絡み合っているため、個人個人で全く状態は異なっており、日々変化しております。

薬としては、中核症状の進行を抑える薬や周辺症状に対しては抗精神薬・抗不安薬・睡眠導入薬等ありますが、長所もあり短所としての副作用の問題もあるため難しいところですが、

したがって、仁生園での生活においていかに生活を充実させて、変化をつけていくことが重要と考えます。勤務して半年ほど経ちますが、職

員の方々が一生懸命いろいろお世話している姿を見て私自身も頑張ろうと思えますので、よろしく願います。

愛寿会評議員に就任して

社会福祉法人信和会 常務理事

栗原 信

このたび、社会福祉法人愛寿会の評議員のお誘いを受け、最初は「私のようなものでよろしいのか」と考えましたが、せっかくのお誘いでもあり、自分自身の勉強のためにもぜひやらせていただきたいと考え、就任させていただくこととなりました。

社会福祉法人愛寿会は、山梨県下の民間施設第一号として昭和四十八年五月より事業開始され、長年高齢者に対しての福祉サービスを提供されてきました、伝統ある社会福祉法人であり、山梨を代表する高齢者福祉サービスのトップブランドであります。

運営方針に三つのモットーと日常の心得（七つの誓い）を掲げ、利用者本位のサービスの実現と自立支援に向けて、役員・評議員のみな様及び職員のみな様が一体となって進んでおられる様子を施設にお邪魔したときに肌で感じる事が出来ました。

今後この輪の中に入り、みな様方と一緒に法人の運営に携わることができると喜びと感じ、微力であり何ができるのかはわかりませんが、一生懸命に努めさせていただきたいと考えております。どうぞよろしく願います。

共に生きる 共に育つ

小泉小学校校長 八巻 俊六

本校の福祉教育では、「家族、友だち、地域など身近にいる人々のことを大切に出来る子ども」「老人問題、障害者問題、社会福祉問題に関心をもち、自分たちの問題として考えられる子ども」「様々な立場の人々と共に生きていくために行動実践ができる子ども」を目標としています。そして、福祉施設の訪問・交流、福祉講話やボランティア活動等を通して思いやりの心や奉仕の心を育成しています。

福祉教育とは福祉の心を育てる教育です。誰もが安心して幸せに生きる福祉社会をつくるために、福祉問題に目を向けた学習を通して地域福祉への関心と理解を深め、さらに自ら参加実践することによって心豊かな人間形成を図るとともに、福祉問題を解決する力を身につけることが求められています。

本校では三年生と五年生が仁生園を、四年生と六年生がキッズクラブひまわりを訪問・交流させていたいております。

核家族が進み、祖父母と一緒に住む家庭が少なくなりつつある今、子どもたちとお年寄りの皆さんそれぞれが、貴重な時間を共有することが出来るのは、とても素晴らしいことだと思います。

小泉小学校では、共に生きる子ども、共に育つ学校を目指して教職員一同取組んでまいりますので、今後ともよろしく願います。

— 敬老の日 —

九月十八日の敬老の日に、山梨県及び北杜市よりお祝いにおいでくださいました。新百歳のお祝いとして、日向よ志み様に中北保健事務所所長と北杜市収入役より、祝い金と記念品が贈呈されました。今後とも末永く健康を維持し、楽しい毎日を送っていただきたいと思います。



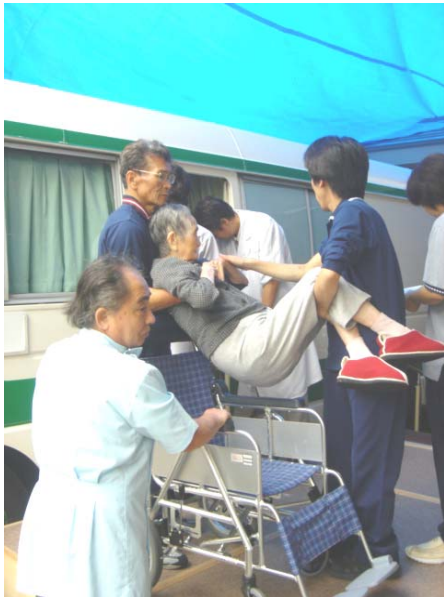
— 長坂町民生委員一同様 —

本年も長坂町民生委員の方々には、当園の前庭と中庭にある広範囲の植木の剪定作業をしていただきました。みな様それぞれに作業を分担され、手際よく進めていただきましたので、園内の植木も瞬く間に美しくなりました。お忙しい中、当園のためにありがとうございました。



— レントゲン撮影 —

九月六日、園内において結核の予防を目的としたレントゲン撮影を行いました。特別養護老人ホーム及びグループホームの入居者の方を対象に、各階の班ごとに順序よく進めていき、半日で全員の撮影を終えることが出来ました。今後もみな様が毎日元気で生活していただけるように、健康維持のための施策に努めていきたいと思えます。



「ご家族のみな様へお願い」

「ご登録いただいた緊急連絡先または医療保険証などに変更がある場合には、仁生園までご連絡ください。」

担当 相談員 坂本 仁

「ご芳情（九月一日〜九月三十日）」

- ・北杜市 金曜会
- ・北杜市 望の会
- ・北杜市 保坂多枝子
- ・北杜市 小野寺毅
- ・北杜市 山鳩の会
- ・北杜市 絵手紙クラブ
- ・北杜市 石田 和子
- ・甲府市 渡辺 静枝
- ・北杜市 小宮山 要
- ・南アルプス市 秋山 真一
- ・天理教北巨摩支部
- ・レクボランテイアほがらかグループ
- ・レクボランテイアゆずっこの会

利用者状況（九月末現在）

仁生園入居者	平均年齢	一三二名
シヨートステイ	利用状況	八十三・六歳
デイサービス	利用登録者	一日〇七・三二名
グループホーム	やすらぎ	長坂町・他市町村 一一一名
生活支援ハウス	こあらま	九名
		八名

様様様様様様様様様様様様様様様様

仁生園のサービスに何かご意見、ご要望や苦情などがございましたらこちらまでお寄せ下さい。電話0551-32-3340
担当 清水 俊彦